

柳川市

一北原白秋生誕の地
水の都やながわー

柳川市の特徴

人口 70,249人 (2013年12月末現在)

グルメ うなぎ 柳川なべ 粕漬け 有明海苔

出身芸能人 北原白秋 (歌人) 徳永英明 (歌手) 琴奨菊 (力士) 妻夫木聡 (俳優、旧三橋町出身)
勝山慎司 (ムーディ勝山) 足立賢明 (いきものがかり サポートメンバー マニピュレーター)

その他 市内を掘割が縦横に流れることから水の都と呼ばれ、筑後地方南西部における商業の中心地である。西鉄柳川駅周辺は福岡市の郊外・ベッドタウンの様相となっている。『柳川リハビリテーション学院』と、『ハリウッドワールド美容専門学校』が有名。



ひまわり園の
30万本の向日葵



秋の祭り「おにぎえ」

アクセス

西鉄天神大牟田線

西鉄福岡天神駅 → 西鉄柳川駅 特急 48分 (830円)

九州新幹線

博多駅 → 筑後船小屋駅 約25分 (2280円)

高速道路

みやま柳川インターより市内まで車で約25分



西鉄柳川駅はリニューアル予定!
2015年9月竣工予定です。

柳川市役所

〒832-8601

福岡県柳川市本町 87-1

電話番号: 0944-73-8111

(代表 柳川庁舎)

＜開庁時間＞

平日 8時30分から 17時15分まで

休み→土・日・祝日・年末年始 (12月29日～1月3日)



柳川といえば・・・



■うなぎのセイロ蒸し■

柳川の名物として親しまれているうなぎのせいろうむし。10数軒の店が各店秘伝の焼き方や蒸し方、味付けで腕を競っています。良質なうなぎは炭火で焼き上げると、ふっくら香ばしく絶品です!



■さげもん■

柳川地方には、華やかな桃の節句の伝承が受け継がれています。初節句の雛壇の前に吊り下げられるさげもんと呼ばれる吊るし雛です。柳川さげもんは城内の奥女中が着物の残り布で、子どものおもちゃや琴爪入れを作ったのが始まり。そのうち、それらを下げて楽しむ様になり、今日に至っています。



■柳川川下り■

昭和36年(1961年)に創業した柳川川下り。名物「どんこ舟」に乗り、堀割をゆっくりめぐりながら、堀沿いの四季の花や歴史的建物を満喫します。川下り観光の発祥となった「松月乗船場」は、詩集「思ひ出」にもうたわれた北原白秋ゆかりの場所。現在でも当時の面影を色濃く残しています。

■こたつ舟■

炭の入った火鉢にこたつ布団をかけたどんこ舟が運航されます。足元がホカホカ。いつもと違ったお堀めぐりが楽しめます。12月～2月末頃まで

小・中学校区

柳川市には、小学校が19校、中学校が6校、特別支援校が1校あり、現在(平成25年)生徒数が一番多い小学校は蒲池小学校、次いで藤吉小学校、中学校では、三橋中学校、次いで柳城中学校となっています。